

# 電磁開閉器テクニカルシート

シートNo.	分類	表題	機種
BQN-S8-9497-30 (1/1頁)	取扱い	TH-T18形,TH-N12/18形 自動リセット時の手動トリップ動作について	サーマル リレー

## <カタログに記載内容>

カタログ記載のサーマルリレー取扱い(注意事項)として、同一構造を持つ「TH-T18形、TH-N12/N18形」において、自動リセット状態で手動トリップを行うと内部部品の故障原因となりますので、シーケンスチェックを行う際、自動リセットから手動リセットに変更して確認願います。  
と記載されていますが、以下にその理由について説明します。

## <自動リセット状態で手動トリップをしていけない理由>

自動リセット状態で手動トリップをさせるためには表示レバー(表面)を押し込んで行います。この表示レバーの押し込み加減(強く押し込み)により、補助a接点(97-98極)の接触子を異常に変形させる状態となります。  
その結果、補助a接点の接点ギャップが変化(小さい方向)し、機器性能(絶縁抵抗、耐電圧、動作特性)に影響する可能性があります。また、リセット状態で補助a接点が閉状態(正常時は開状態)となり、トリップ状態・リセット状態に関わらず常時閉状態になることがあります。  
そのメカニズムを以下に示します。  
※内部部品の故障は補助a接点の接触子が異常に変形することで、機器性能や補助a接点動作に影響を及ぼす状態になることです。

## <自動リセット状態の手動トリップ操作についての異常状態発生メカニズム>

